本 类.	11100	農業集落排水施設建設事業費			会計	8 農業集落排水事業特別会計	6//	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道整備5か年計画	#	中人に書きまれて理論され
尹未・	番枝	展示宗洛特小爬取是政学示真	尼汉是汉学未复		款	1 農業集落排水事業費	合	基本分野	5	基盤·安全		m 类 体 苏 付		
I market	_		内線	算	項	1 農業集落排水施設費	計	分野	5	上下水道	美 施計画事業	農業集落排水施設建設事業(特別会計)	公	ラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各
担当	课	水道部 下水道課	2264		目	1 農業集落排水施設建設費	ш	施策概要	5	下水道施設の整備	H27実施計画額	千円	約	種公共施設の整備を進めます

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象者)	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民 10,027 人	どうしたい のか (意図)	・耐用年数の経過等により老朽化及び機能低下した処理施設の機器の更新・長寿命化を実施し、快適な生活環境の整備を実施	概要	事業の実施 手法(手段)	・施設・設備の機能診断結果に基づく更新・長寿命化を実施
----	---------	--	---------------------	--	----	-----------------	-----------------------------

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	eの推移・結果(Do) 実績						
		指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	成果	河川改修等に伴う管路整備	件	目標値				2
	指	2000年では1000年間	''	実績(見込)				
	標	算出根拠等		達成率(%)				
	成果	長寿命化を実施する処理場数	施設	目標値				12
	未 指	及が即じと大地グのた在物数	//EBX	実績(見込)				
	標	算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
成果		算出根拠等		達成率(%)				
果面				目標値				
Ш				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
	補足							

3 分析·評価(Check)

	4	
	4	
	d .	
	4	
平成25決算における 分析・評価で	4	
十八23次昇にありる	d .	
43 for free tons	4	
分析・単価で	4	
73 1/1 BT IM C	d .	
ロロン・ル・ノーナトニーナー三田 日本	4	
明らかになった課題	4	
	d .	
	4	
	4	

4 今後の方向性(Action)

	課題 H2	三等に 6対応	対する 5状況	
	担		維持·改善	
次	当課		拡大	
次年度	評		縮小	
の	価		廃止検討	
実施	_		維持·改善	
方	次		拡大	
針	評価		縮小	
	ш		廃止検討	

コスト面

		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円)	(A)	6,110	0	0	28,800
		受益者1件当たり(円)	(A/B)	601	0	0	2,872
	受益者	農集、簡易、小規模、個別排水処理区域内の市民	(B)	10,166	10,027	10,027	10,027

5 予算編成(Action2)

事業・農業集落排水処理区域における管きょの整備・農業集落排水処理施設の老朽化した設備、機器の更新及び長寿命化・農業集落排水施設(機械・電気設備)長寿命化・農業集落排水施設(機械・電気設備)長寿命化・農業集落排水施設(機械・電気設備)長寿命化

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)		28,800	28,800	31,113	31,113		
財	国庫支出金			0				
源	県支出金			0	2,000	2,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
内	地方債		10,400	10,400				
副	その他		18,400	18,400	29,113	29,113		

3	21100	一般管理費		"	会計 8 農業集落排水事業特別会計	611	基本目標	票	5 安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画		#	安全に暮らせる環境づくり
1	番枝	一般管理黄		予	款 2 総務費	給合	総 合 基本分野 5	5 基盤・安全	中华共画市業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)	長	★主に巻らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラスト	
	3 M/ =#	1.740 -1.74	内線	箅	項 1 総務管理費	計	分野	,	5 上下水道	天旭 訂凹争未	辰未未洛排小旭故官理争未(符別云訂)	公	ラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
1	旦当課	水道部 下水道課	2264		目 1 一般管理費	Ш	施策概	更 4	4 水洗化の普及	H27実施計画額	千円	北江	性公共施設の整備を進めまり

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 対象者数	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民 10,027 人	どうしたい のか	・農業集落排水事業(下水道)の受益者に対し、受益者分担金及び下水道使用料を適正に賦課、徴収することで収入の確保を図り、安定した農業集落排水事業(下水道)の運営を行う・整備した施設の有効利用と使用料収入が確保できるよう、水洗化の普及を促進し、できるだけ多くの市民に農業集落排水施設を使用してもらう	既 事業の実施 要 手法(手段)	- 受益者分担金、使用料の賦課及び微収を適正に行う - 水洗化の普及促進のため、水洗便所等改造資金融資あっせん制度の周知と利用を促進する
----	----------------	--	----------	---	---------------------	---

2 事業の推移・結果(Do)

	H2	・農業集落排水事業受益者分担金及び農業集落排水使 ・上下水道課が連携を図り、水道料金、農業集落排水使 ・水洗化啓発文書の送付、個別訪問等による水洗化普ル ・未接続世帯へのアンケート調査を実施 指標名	用料の滞		H24	H25	H26	H27	平成25決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・恒常的な未納者に対し、電話連絡 ・委託の内容等を見直し、さらに縮減 ・接続率を向上させるため、未接続の	
	成果		%	目標値	100	100	100	100	4 今後の方向性(Ad	tion)	
	指		,,,	実績(見込)	100	72	95		7 7 (67)3111111111111111111111111111111111111		
	標	算出根拠等 収納額/調定額		達成率(%)	100	72	95			・定期的に滞納整理を実施するととも	
	成		%	目標値	100	100	100	100	課題等に対する H26対応状況	・委託業務については、総合行政シス	
	果指		90	実績(見込)	100	100	100			・接続率の低い地域に対する普及強	
	標		•	達成率(%)	100	100	100		相 O 維持·改善	盖	
	成		%	目標値	100	100	100	100		_	
	果指			実績(見込)	89	89	90		ク 課	・課題について分析等を行うとともに、	
E	. 標		世帯数	達成率(%)	89	89	90		度 評 縮小 廃止検討		
5	果	·		目標値					の		
Ī	面			実績(見込)					施 二		
		算出根拠等		達成率(%)					方 次 <u>拡大</u> 針 評 縮小	・収納率向上に努める必要がある。・整備済地域の水洗化率向上を図る。	
		·		目標値					価 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	- III// - II X - X - X - X - X - X - X - X -	
				実績(見込)					発工快 副		
		算出根拠等		達成率(%)					コスト面		
				目標値						事業費	
				実績(見込)						(人件費を除き、繰越・補正を含む	
		算出根拠等		達成率(%)					コスト指標	歳出(千円)	
				•					114 1/16	亚光字+/H 业+-U/□)	

3 分析·評価(Check)

平成25決算における	・恒常的な未納者に対し、電話連絡、給水停止、滞納処分などを行うとともに期限内に納付するように指導する必要がある
分析・評価で	・委託の内容等を見直し、さらに縮減できるよう努める必要がある
明らかになった課題	・接続率を向上させるため、未接続の要因分析を行うとともに、接続率の低い地域に対して普及活動を行う必要がある

			対する 5状況	・定期的に滞納整理を実施するとともに、使用料に関しては、上水道課と連携を図り、給水停止を実施しながら徴収強化を図っていく ・委託業務については、総合行政システムの導入に際し、業務の効率化、費用の縮減ができるよう対応する ・接続率の低い地域に対する普及強化を行う
	担	0	維持·改善	
2			拡大	・課題について分析等を行うとともに、継続して事業を実施する
全	= = =		縮小	休憩に プル・ミカル すき ロブここ いこ、他 他の じて 学来 と 大肥 する
0			廃止検討	
三		0	維持·改善	
7	次		拡大	・収納率向上に努める必要がある。
Ē	計価		縮小	・整備済地域の水洗化率向上を図る必要がある。
	Ш		廃止検討	

	-, · · · ·										
			事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額			
	コスト 指標		歳出(千円)	(A)	11,939	11,645	16,709	予算要求額 19,022 1,897			
			受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,174	1,161	1,666	1,897			
		受益者	農集、簡易、小規模、個別排水処理区域内の市民	(B)	10,166	10,027	10,027	10,027			

5 予算編成(Action2)

事業ののでは、一手を表している。

「本ののでは、「本の

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	16,709	16,709 19,022 2,313 20,364		20,364					
財	国庫支出金			0						
源	県支出金			0			・積算内容を精査	・財務部査定のとおり		
内	地方債			0						
酒	その他	16,709	19,022	2,313	20,364	20,364				

事業	2210	22100 農業集落排水施設管理費			会計	8	農業集落排水事業特別会計	4//	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道整備5か年計画	市	中ムに草とり
#3	番枝	展示宗洛娇小爬取音程具	-	予	款	2	総務費	合			基盤・安全	中华社画市業	開発生なけれた=1.佐田本来/計刊へ=1) 長		安全に暮らせ ・市内の業界
			内線	算	項	2	農業集落排水施設管理費	計	分野	5	上下水道	夫旭 計凹尹未	農業集落排水施設管理事業(特別会計)	公	ラクチャー(途
担当	i課	水道部 下水道課	2971		目	_	農業集落排水施設管理費	画	施策概要		下水道施設の整備	H27実施計画額	千円	約	種公共施設の

らせる環境づくり 業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラスト - (道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各 設の整備を進めます

1 事業の目的・概要(Plan)

目 誰を(対) 対象者	農業集落排水処理区域内の市民 9,402 人	どうしたい のか (意図)	・施設(処理場)の適切な運転管理を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業の実施 手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃の実施、突発修繕に対応し継続して汚水の処理を行う ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水の処理に伴い発生する汚泥で(晩廃棄物)を適切に処理する ・管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し、必要に応じて修繕を行う
-------------	--------------------------	---------------------	--	-----------------	---

2 事業の推移・結果(Do)

	H25		ら施設において、処理水は排水基準内であった 京託業者の定期的な保守点検作業により機器等		理停止もなく、適	i切な汚水の処理を	行った				
			指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27		
	活	→ ,+_+,	ポンプの清掃・保守点検	0	目標値	12	12	12	12		
	動指	12/11/10/1	プラグの海浦・休り 無投		実績(見込)	12	12	12			
	標	算出根拠等	第 1回/月		達成率(%)	100	100	100			
	战	放流水の水	質基準適合処理場	施設	目標値	26	26	26	26		
	果指	ルスルルノハ・マンハ、	贝 泰牛胆口定任物	/IEEX	実績(見込)	26	26	26			
	標	算出根拠等	・ 水質検査の結果		達成率(%)	100	100	100			
	战	機架故障 位	機器故障、停電等による水処理不能件数		目標値	0	0	0	0		
	果指	が、一般では、	ア电子による小だ在下形下数	件	実績(見込)	0	0	0			
	標	算出根拠等	事故報告件数		達成率(%)						
戈 艮 亩	學评	フンホールオ	ポンプ故障等による汚水の流出	件	目標値	0	0 0		0		
	期指	\(\frac{1}{2}\)	ング以降やによる万水の加田		実績(見込)	0	0	0			
	標	算出根拠等	汚水の流出件数		達成率(%)						
					目標値						
					実績(見込)						
		算出根拠等	等		達成率(%)						
					目標値						
					実績(見込)						
		算出根拠等	等	•	達成率(%)						
補 ・通常の維持管理業務のほか、突発事故(停電、機器故障)発生時には速やかに対応した											

3 分析·評価(Check)

4 今後の方向性(Action)

			対するな状況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している・委託業者からもコスト縮減に向けた事業提案を促している・コスト縮減を図っていく上で、既設設備の修繕と設備の機種等の変更改修との比較を行い設備の長寿命化に努める
	担	0	維持·改善	
カ			拡大	・施設の適切な管理運営を継続して行っていく。
4 月	=π		縮小	・コスト縮減を図っていく上で、既設設備の修繕と設備の機種等の変更改修との比較を行い設備の長寿命化に努める
σ	曲		廃止検討	
美		0	維持·改善	
, i	次		拡大	(担当課評価に同じ)
金	評価		縮小	()프크杯町側(5円)(5/
	<u> </u>		廃止検討	

コスト面

	-, · · · ·						
			事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	コスト 指標		歳出(千円) (A)	182,784	188,736	213,987	215,262
			受益者1件当たり(円) (A/B)	19,168	20,074	22,760	22,895
		受益者	農業集落排水処理区域内の市民 (B)	9,536	9,402	9,402	9,402

5 予算編成(Action2)

がの ・施設の維持管理に必要となる光熱水費、委託料等を計上 ボ・国県道の道路改良舗装に合わせたマンホール改修及び嵩高調整 ・飛騨市への管理運営事務委託 業・農業集落排水処理区域の管きよ、マンホール及びマンホールポンプの維持管理内・農業集落排水処理区域の処理施設26カ所の維持管理 ・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施

	事業費(人件費除<)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	213,987 215,262 1,275 195,705		195,705				
E/	国庫支出金			0				
源	県支出金			0			・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
内	地方債			0				
副	その他	213,987	215,262	1,275	195,705	195,705		

事業名	22200 簡易排水施設管理費			会計	8	農業集落排水事業特別会計	4//5	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道整備5か年計画	市	
尹未石	新校 阿勿斧小爬改旨埋 其		予	款	2	総務費	総合	基本分野	5	基盤·安全	p#1===#	曲米佐女林心长马佐四末米/井田人三)	長	
		内線	算	項	2	農業集落排水施設管理費	計	分野	5	上下水道	美 施訂	農業集落排水施設管理事業(特別会計)	公	
担当課	水道部 下水道課			^			画				H27実施計画額	千円	約	
		2971		目	2	簡易排水施設管理費		施策概要	5	下水道施設の整備	TZ/ 美胞計画領	Th		1

安全に暮らせる環境づくり

女王に春らせる境場のより ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラスト ラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各

種公共施設の整備を進めます

1 事業の目的・概要(Plan)

E	1	誰を(対象)	簡易排水処理区域内の市民	・施設(処理場)の適切な運転管理を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適ご暮らせる生活環境が確保されている	概	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的におこる修繕に対応し、継続して汚水の 処理を行う
Ĥ	9	対象者数	164 人	園に書うせる主活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る	要	・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する

2 事業の推移・結果(Do)

			設において、処理水は排水基準内であった 業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障	による処	理停止もなく、i	適切な汚水の処理を	を行った		
			指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	活	処理場数(施設		施設	目標値	4	4	4	4
	動指	定任物奴(爬政	,	加設	実績(見込)	4	4	4	
	標	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	成	放流水の水質基	‡淮 滴合加甲墁	施設	目標値	4	4	4	4
	果指	水川バッバ貝を	5年题日及任物	/IEDX	実績(見込)	4	4	4	
	標	算出根拠等	水質検査の結果		達成率(%)	100	100	100	
	成	機哭故障 停雪	等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0
	果指	成前以件、厅电	寺による小芝生で配け数	П	実績(見込)	0	0	0	
成	標	算出根拠等	事故報告件数		達成率(%)				
果					目標値				
面					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				
					目標値				
					実績(見込)				
		算出根拠等			達成率(%)				

3 分析·評価(Check)

平成25決算における 分析・評価で 明らかになった課題

・機器の修繕にあたってはコストの縮減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である ・計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕簡所を減らし、コスト縮減を図る必要がある

4 今後の方向性(Action)

i			対する 球況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している・委託業者からもコスト縮減に向けた事業提案を促している				
	担	0	維持·改善					
次	当課		拡大	この適切な管理運営を継続して行っていく				
年度	評		縮小	・旭政の週切な官理連名を極続して行うていて				
の	価		廃止検討					
実施	_	0	維持·改善					
方	次		拡大	(担当課評価に同じ)				
針	評価		縮小	(だ⇒酢町 □ ○)				
	тш		廃止検討					

コスト面

コハー曲							
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円)	(A)	3,443	3,523	3,758	4,029
712 177		受益者1件当たり(円) (A	✓B)	20,867	21,482	22,915	24,567
	受益者	簡易排水処理区域内の市民	(B)	165	164	164	164

5 予算編成(Action2)

事業ののでは一般では、100mのでは、1

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	3,758	4,029	271	3,758	3,758				
82	国庫支出金									
源	県支出金			0			・積算内容を精査	・財務部査定のとおり		
内	地方債			0						
副	その他	3,758	4,029	271	3,758	3,758				

事業名	22300	小規模集合排水施設管理費			会計	8	農業集落排水事業特別会計	6//	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道整備5か年計画	击	
尹朱七	番枝	小风快来口货小爬取首埋具		予	款	2	総務費	総合	基本分野	5	基盤·安全			- [3
			内線	算	頂	2	農業集落排水施設管理費	計	分野	5	上下水道	実施計画事業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)	公公	=
担当該	2	水道部 下水道課	P 3 49K		-74			画				LIANTED MET TO THE		約	#
		3322	2971		目	3	小規模集合排水施設管理費		施策概要	5	下水道施設の整備	H27実施計画額	千円		

安全に暮らせる環境づくり

女主に春らせる環境 スペッ ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラスト ラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各

種公共施設の整備を進めます

1 事業の目的・概要(Plan)

E	iii ii	誰を(対象)	小規模集合排水処理区域内の市民	・施設(処理場)の適切な運転管理を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適ご暮らせる生活環境が確保されている	概	事業の実施	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的におこる修繕に対応し、継続して汚水の 処理を行う
Ĥ	3	対象者数	293 人	通に基うとも主点環境が確保ではている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る	要		・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物)を適切に処理する

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績		設において、処理水は排水基準内であ 業者の定期的な保守点検作業により機		理停止もなく、i	適切な汚水の処理	を行った		
				指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	活	処理場数	/the=n.`	١	施設	目標値	9	9	9	9
	動指	处理物效	(加西文))	加拉	実績(見込)	9	9	9	
	標	算出根	拠等			達成率(%)	100	100	100	
	战	物液水の	水管其	準適合処理場	施設	目標値	9	9	9	9
	果指)JX /)IL/J(U)	小具在	5年週日だ生物	//EnX	実績(見込)	9	9	9	
	標	算出根	拠等	水質検査の結果		達成率(%)	100	100	100	
	战	機哭 妆陪	停雷	等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0
	果指	7度16年以1年	、厅电	寺による小処理个能什数	17	実績(見込)	0	0	0	
成	標	算出根	拠等	事故報告件数		達成率(%)				
成果面						目標値				
血						実績(見込)				
		算出根	拠等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根	拠等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根	拠等		•	達成率(%)				
	相相	通常の約	生持管:	理業務のほか、突発事故(停電、機器)	牧障)発生時には速や	かに対応した				

3 分析·評価(Check)

平成25決算における 分析・評価で
明らかになった課題

・機器の修繕にあたってはコストの縮減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である ・計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕簡所を減らし、コスト縮減を図る必要がある

4 今後の方向性(Action)

			に対する 芯状況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している ・委託業者からもコスト縮減に向けた事業提案を促している
	担	-	維持·改善	
3			拡大	・施設の適切な管理運営を継続して行っていく
丘月	自	7	縮小	形成の 種 別 は 日 生 煙 白 で 作性 利し く コリン く い・ く
0) 1	i	廃止検討	
ラか	-	0	維持·改善	
J.	方		拡大	(担当課評価に同じ)
£			縮小	(世当終計画に向じ)
	Щ		廃止検討	

コスト面

1771 田						
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円) (A	7,864	7,425	8,675	9,068
		受益者1件当たり(円) (A/B)	26,840	25,341	29,608	30,949
	受益者	小規模集合排水処理区域内の市民 (B	293	293	293	293

5 予算編成(Action2)

 事業内容
 ・小規模集合排水処理区域の処理施設9カ所の維持管理

 ・施設の維持管理に必要となる光熱水費、委託料等を計上
 施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施

	事業費(人件費除<)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	8,675	9,068	393	8,675	8,675				
8:	国庫支出金			0						
加	県支出金		0				・積算内容を精査	・財務部査定のとおり		
卢	地方債			0						
副	その他	8,675	9,068	393	8,675	8,675				

車	業名	22400	個別排水施設管理費			会計	8	農業集落排水事業特別会計	4//	基本目標	5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	高山市下水道整備5か年計画	市	安全に暮らせる類
7		番枝	個別採小爬改官理其		予	款	2	総務費	総合	基本分野	5	基盤·安全	実施計画事業	農業集落排水施設管理事業(特別会計)		・市内の業界・企
担	业≕		水道部 下水道課	内線	算	項	2	農業集落排水施設管理費	計画	分野	5	上下水道			公约	ラクチャー(道路・ 種公共施設の整
1 <u>=</u> :	⇒□末		小垣部 下小垣床	2971		目	4	個別排水施設管理費		施策概要	5	下水道施設の整備	H27実施計画額	千円	ניזה	性ム犬池成の走

る環境。入り ・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラスト ・路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各

整備を進めます

1 事業の目的・概要(Plan)

目 誰を(対)	A 4.44	のか	・施設(処理場)の適切な運転管理を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る	事業の実施	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的におこる修繕に対応し、継続して汚水の処理を行う・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する・・汚水の処理に伴い発生する汚泥(一般廃棄物を適切に処理する
---------	--------	----	--	-------	--

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績		設において、処理水は排水基準内であった 業者の定期的な保守点検作業により機器等の	故障による処	理停止もなく、i	適切な汚水の処理を	を行った		
				指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
	活	処理場数	7(体訟)	1	施設	目標値	57	57	57	57
	動指	足生物助	()地成	,	加巴拉	実績(見込)	57	57	57	
	標	算出根	拠等			達成率(%)	100	100	100	
	成果	放流水の	女流水の水質基準適合処理場		施設	目標値	57	57	57	57
	指					実績(見込)	57	57	57	
	標	算出根	拠等	水質検査の結果		達成率(%)	100	100	100	
	成果	機器故障、停電等による水処理不能件数				目標値	0	0	0	0
	指	D2 HH -2014	- (1)	11-01-07/2-1 HETT 50		実績(見込)	0	0	0	
成	標	算出根	拠等	事故報告件数		達成率(%)				
果面						目標値				
Ш						実績(見込)				
		算出根	拠等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根	拠等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根	拠等			達成率(%)				
	補足	・通常の細	維持管理	理業務のほか、突発事故(停電、機器故障)発						

3 分析·評価(Check)

平成25決算における 分析・評価で 明らかになった課題
明らかになった課題

・機器の修繕にあたってはコストの縮減に努めているが、突発修繕も頻発している状況である ・計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、コスト縮減を図る必要がある

4 今後の方向性(Action)

			に対する 応状況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している ・委託業者からもコスト縮減に向けた事業提案を促している
	担	-	維持·改善	
2 4	当課		拡大	施設の適切な管理運営を継続して行っていく。
至	F 61	7	縮小	一地以りた 5 仕組合 6 存続して1 2 くちょう
0) 1111	5	廃止検討	
三	-	0	維持·改善	
7	方		拡大	(担当課評価に同じ)
ŝ			縮小	
	ΊШ	1	廃止検討	

コマト面

1771 田						
		事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
コスト 指標		歳出(千円) (A)	4,635	4,776	5,161	5,315
		受益者1件当たり(円) (A/B)	26,948	28,429	30,720	31,637
	受益者	個別排水処理区域内の市民 (B)	172	168	168	168

5 予算編成(Action2)

個別排水処理施設の維持管理 ・施設の維持管理に必要となる光熱水費、委託料等を計上 ・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施

	事業費(人件費除<)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	5,161	5,315	154	5,161	5,161				
田力	国庫支出金			0						
源	県支出金			0			・積算内容を精査	・財務部査定のとおり		
内	地方債			0						
副	その他	5,161	5,315	154	5,161	5,161				

車:	坐 夕	31100 地方債元金			会計	8 農業集落排水事業特別会計	4//	基本目標 5	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	市
# :	*1	地力误儿並		予	款	3 公債費	給合	基本分野 5	基盤·安全	実施計画事業	長
#B:	出理	水道部 下水道課	内線	算	項	1 公債費	計画	分野 5	上下水道		公約
1= :		水道即 下水道珠	2971		Ш	1 元金	1	施策概要 5	下水道施設の整備	H27実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

	3 - 514 - 5						
目的	誰を(対対象を	対象) 農業集落排水、簡易排水、小規模集合排 水、個別排水処理区域内の市民 のが (意図	か ・地方	方債に係る元金の償還	概要	事業の実施 手法(手段)	

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績						
		指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
成果		算出根拠等		達成率(%)				
果面				目標値				_
囲				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
	補足							

3 分析・評価(Check)

4 今後の方向性(Action)

	ラ後の方向性(Action)						
	課題 H20	i等に 6対応	対する 5状況				
	担		維持·改善				
次	当課		拡大				
次年度	評		縮小				
の	価		廃止検討				
実施	Ξ		維持·改善				
方	次		拡大				
針	評価		縮小				
	ш		廃止検討				
				<u> </u>			

コスト面

	コノニ国							
			事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	コスト 指標		歳出(千円)	(A)	268,413	256,971	250,854	253,377
	7111 (17.0		受益者1件当たり(円)	(A/B)	26,403	25,628	25,018	25,269
ı		受益者	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	(B)	10,166	10,027	10,027	10,027

5 予算編成(Action2)

	D 予昇編成(Action2)		
马弟卢容	事 内 内 内 字	要求のポインシト	事業実施の課題

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方	
	歳出(千円)	250,854	253,377	2,523	253,377	253,377			
財	国庫支出金			0				・財務部査定のとおり	
源	県支出金			0			・要求どおり		
内	地方債			0					
酒	その他	250,854	253,377	2,523	253,377	253,377			

本 樂.	31200	地方債利子			会計	8 農業集落排水事業特別会計	4/1	基本目標	5 3	安全で安心して快適に住めるまち	根拠計画	*
尹未,	番枝	地力資料于		予	款	3 公債費	給合	基本分野	5 1	基盤・安全	実施計画事業	長
扣坐	里	水道部 下水道課	内線	算	項	1 公債費	計画	分野	5 _	上下水道		公約
1= =1	*	水道品 下水道珠	2971		目	2 利子	1	施策概要	5	下水道施設の整備	H27実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

	7 Plane Man 2						
目的	誰を(対象) 対象者数	農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、個別排水処理区域内の市民 10,027 人	のか	・地方債に係る利子の償還	概要	事業の実施 手法(手段)	

2 事業の推移・結果(Do)

	H25	実績								
				指標名	単位	目標·実績	H24	H25	H26	H27
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根拠	処等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根据	処等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
成		算出根据	処等			達成率(%)				
成果面						目標値				
ш						実績(見込)				
		算出根拠	処等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根据	処等			達成率(%)				
						目標値				
						実績(見込)				
		算出根据	処等			達成率(%)				
	補足									

3 分析·評価(Check)

4 今後の方向性(Action)

<u> </u>	,,,	,	クipji主(Act	
	課題 H20	i等に 6対応	対する 5状況	
	担		維持·改善	
次	当課		拡大	
年度	評		縮小	
の	価		廃止検討	
実施	_		維持·改善	
方	次		拡大	
針	評価		縮小	
	Щ		廃止検討	

コスト面

	コハー田							
			事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
ı	コスト 指標		歳出(千円)	(A)	98,968	93,383	87,900	82,357
ı	7111 177		受益者1件当たり(円)	(A/B)	9,735	9,313	8,766	8,214
		受益者	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	(B)	10,166	10,027	10,027	10,027

5 予算編成(Action2)

_ :	予昇編成(Action2)		
事業が容	・農業集落排水等の施設整備に伴い起こした地方債の利子償還	要求ののが・地方債に係る利子の償還イント	事業実施の課題

	事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方		
	歳出(千円)	87,900	82,357	△ 5,543	82,357	82,357				
82	国庫支出金			0						
源	県支出金			0 ・要求どおり		・要求どおり	・財務部査定のとおり			
内	地方債			0						
1	その他	87,900	82,357	△ 5,543	82,357	82,357	7			